

令和4年度 鹿嶋市立鹿野中学校グランドデザイン

健康・安全な環境で一人一人の生徒が主役となって学び、夢と「生きる力」を育みます。

本県の教育目標

ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性を培う
 じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
 郷土を愛し協力しあう心を育てる

鹿嶋市の教育目標

地域が育て 地域を創り 未来を拓く 鹿嶋っ子
 ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
 健康と安全の確保に努め活力ある心を育てる
 郷土の理解を深め郷土を愛する心を養う

本校の教育目標

夢をもち 心豊かにたくましく生きる生徒の育成

目指す生徒の姿

鹿野中あいうえお

- ㊦ 挨拶ができる生徒
- ㊧ 意欲をもって取り組む生徒
- ㊨ 美しい環境づくりに取り組む生徒
- ㊩ 笑顔で生活する生徒
- ㊪ 思いやりのある優しい生徒

学校経営の重点

- 1 主体的に粘り強く取り組み、互いに認め合い、学び合う笑顔あふれる学校づくりに努める。
- 2 家庭・地域・関係機関との連携を密にし、コミュニティ・スクール制度を生かした地域とともにある学校づくりに努める。
- 3 教師のやりがいを実現する学校づくりに努める。

組織目標

- 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図る授業改善を進める。
- 生徒が、主体的に粘り強く取り組み、互いに認め合い、笑顔あふれる学校づくりを進める。

「主体的・対話的で深い学び」を実現するカリキュラム・マネジメント

「何ができるようになるか(育成を目指す資質・能力)」を明確にして、一人一人の生徒が確実に身に付けることができるように、次の4つのプロジェクトと教職員の資質の向上に取り組みます。
 【「生きる力」を支える確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和のとれた育成と家庭・地域との連携】

確かな学力の育成

- 1 基礎的・基本的な知識及び技能の定着
 - 2 個に応じた指導の充実
 - 3 学び合い、伝え合う授業の工夫改善
 - 4 表現力・コミュニケーション能力の育成
 - 5 学びの成果を発表する場の設定
 - 6 読書習慣の定着(読書・学校図書館)
 - 7 家庭学習の確立と各種検定の奨励
- 話し合い活動に積極的な生徒 90%
 - 家庭学習の提出率 100%
 - 読書年間30冊読破する生徒 50%
 - 各種検定を積極的に受ける生徒 50%

豊かな心と命の教育

- 1 生徒主体の学校行事の企画・運営
 - 2 生徒会活動の活性化
 - 3 教育活動全体を通じた道徳教育の充実
 - 4 人権意識を大切にした学年・学級経営
 - 5 特別支援教育の充実
 - 6 3年間を見通した夢を育むキャリア教育の実践
 - 7 体験学習の充実(奉仕活動、職業人による講話)
- 主体的に粘り強く取り組む生徒 85%
 - 「学校が楽しい」と感じる生徒 90%
 - 自分から進んであいさつをする生徒 90%
 - 自分の考えをもつ生徒(道徳科) 90%

健康安全・体力づくり

- 1 基本的な生活習慣の確立
 - 2 健康・体力に関する自己管理能力の充実
 - 3 教育相談の充実
 - 4 体力向上・体力づくりの推進
 - 5 健康教育の推進(食育・性・がん・薬物等)
 - 6 部活動の充実
 - 7 「早寝・早起き・朝ごはん」運動の継続
- 体力テストA+B 65%
 - 朝食を毎日食べる生徒 100%
 - 携帯・スマホ使用2時間以内 75%
 - 安全タスキ着用 100%

生徒の成長を共有する連携

- 1 積極的な情報公開(HP・各種便り)
 - 2 学校公開(授業参観、学校行事)
 - 3 保護者・地域との信頼関係の構築
 - 4 小・高・特別支援学校等との連携、交流
 - 5 外部人材の積極的な活用
 - 6 学校評価の分析と公表
 - 7 生徒による地域貢献
- 外部人材活用 年間15回以上
 - 学校通信等・HP 毎月発行・授業日更新
 - 学校公開日 年間3回以上
 - 生徒の校内外ボランティア参加率 80%

教職員の資質の向上

- 授業力の向上(相互授業参観、教員評価関係)
- いじめ等への対応
- OJT研修の充実
- ICTの効果的な活用
- コンプライアンスの確立
- 働き方改革の推進(超過在校時間45h以内教職員の割合 100%)

県指定事業「小中学校における遠隔教育実証研究事業(英語)」
 市授業改善プロジェクト推進校 中学校数学(県研修センター校内研修支援)